

ルーツガーデン氷上Ⅲ



保存版

目の届く場所に
保管してください。

三木町 洪水ハザードマップ

このハザードマップは、身近な地域の災害リスクについて具体的に理解を深め、避難行動を確認し、実際の災害をイメージしながら、自らに適した避難行動やそのタイミングについて考えていただくために作成しました。

いざという時のために、日ごろからご家族、ご近所や自主防災組織の方々と身の回りの危険箇所や避難場所、避難経路などについて話し合い確認しておきましょう。

STEP1
災害ごとの
危険を知る

STEP2
防災行動
を 確 認

STEP3
自分の行動
を考える

早めの
避難行動

目次

このハザードマップの使い方	P.1～P.2	避難所等一覧	P.9
水害について知る	P.3	マップ索引図	P.10
洪水ハザードマップについて	P.4	洪水ハザードマップ(想定最大規模L2)	P.11～P.14
警戒レベルと避難行動	P.5～P.8	洪水ハザードマップ(計画規模L1)	P.15～P.18
		洪水ハザードマップ(浸水継続時間)	P.19～P.22

三木町
令和4年2月発行



このハザードマップの使い方

STEP1 知る

ハザードマップを見て、ご自宅の災害リスクをチェック！

ハザードマップの種類	浸水想定区域				家屋倒壊等氾濫想定区域 <small>※4P 参照</small>	
想定最大規模L2 P.11～P.14	~0.5m <input type="checkbox"/>	0.5～3.0m <input type="checkbox"/>	3.0～5.0m <input type="checkbox"/>	5.0m～10.0m <input type="checkbox"/>	氾濫流 <input type="checkbox"/>	河岸浸食 <input type="checkbox"/>
計画規模L1 P.15～P.18	~0.5m <input type="checkbox"/>	0.5～3.0m <input type="checkbox"/>	3.0～5.0m <input type="checkbox"/>	5.0m～10.0m <input type="checkbox"/>	氾濫流 <input type="checkbox"/>	河岸浸食 <input type="checkbox"/>
浸水継続時間 新川・吉田川 P.19～P.20	3 時間未満 <input type="checkbox"/>	3～6 時間未満 <input type="checkbox"/>	6～12 時間未満 <input type="checkbox"/>	12～24 時間未満 <input type="checkbox"/>	24～48 時間未満 <input type="checkbox"/>	48～72 時間未満 <input type="checkbox"/>
鴨部川 P.21～P.22	3 時間未満 <input type="checkbox"/>	3～6 時間未満 <input type="checkbox"/>	6～12 時間未満 <input type="checkbox"/>	12～24 時間未満 <input type="checkbox"/>	24～48 時間未満 <input type="checkbox"/>	72 時間以上 <input type="checkbox"/>

STEP2 確認

災害時の防災行動を確認しましょう。

下のフローチャートや、情報ページなどを参考にして、災害時の防災行動を確認してみましょう。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていないなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、三木町からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として、自宅の外に避難が必要です。

例外

浸水の危険があっても、
 ①洪水により家屋が倒壊又は崩壊するおそれの高い区域の外側である
 ②浸水する深さよりも高いところにいる
 ③浸水しても水がひくまで水・食糧などの備えが十分にある
 ①～③をすべて満たす場合は自宅に留まり安全確保することも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル3が出たら、
安全な親戚や知人宅、
集会場等に避難しまし
ょう（日頃から相談しておきましょう）

警戒レベル3が出たら、
市区町村が指定してい
る指定緊急避難場所・
指定避難所に避難しま
しょう

警戒レベル4が出たら、
安全な親戚や知人宅、
集会場等に避難しま
しょう（日頃から相談しておきましょう）

警戒レベル4が出たら、
市区町村が指定してい
る指定緊急避難場所・
指定避難所に避難しま
しょう

**STEP3
考える**

マイ・タイムラインに具体的な行動を書き込みましょう（洪水編）

突然起る地震とは違い、台風などの風水害は時々刻々と進行する進行型の災害です。安全に避難するためにどのような順序で防災行動を行うべきかを、高齢者等避難などの行政が発信する情報のタイミングに合わせて考えてみましょう。

記入例を参考に自分の行動（マイ・タイムライン）を考えましょう

作成年月日 年 月 日

- ◇：気象・防災情報
- ：町が発令

- ◇台風に関する気象情報（随時）
- ◇台風予報

- 水防団待機水位到達
- 警戒レベル1

- ◇台風に関する今後の見通し
- ◇大雨注意報・洪水注意報

- 氾濫注意水位到達
- 警戒レベル2

- ◇暴風警報
- ◇大雨警報・洪水警報

- 避難判断水位到達
- 警戒レベル3相当

- 避難所の開設
- 高齢者等避難を発令

- 氾濫危険水位到達
- 警戒レベル4相当

- 避難指示を発令

- ◇大雨特別警報

- 氾濫が発生
- 警戒レベル5相当

- 緊急安全確保
- （必ず発令される情報ではない）

記入例

- 台風の今後を調べ始める
- 1週間分の薬を病院に受け取りに行く
- 家の周りに風で“さわれるようなものはないか確認
- テレビ、インターネット、携帯メール等で雨や川の様子に注意
- 避難する時に持つて行くものを準備する
- 家族と連絡を取りあう

- 住んでいるところと上流の雨量を調べ始める

- 携帯電話の充電
- ハガードマップで避難場所、避難手段を再確認
- 川の水位を調べ始める

- 高齢者等避難に時間がかかる人は避難を始める。
- 他の人は避難できるよう準備する

- 携帯メール等で避難指示等を受信
- 安全なところへ避難を始める

- 命を守る最善の行動をとる

雨風が強くなる前に行うべき事項をすませておく時期

水位等の状況を把握しつつ避難に要する時間に応じて避難行動を開始する時期

身の安全を確保すべき時期

水害について知る

水害とは、大雨や台風などの多量の降雨によって引き起こされる災害です。日本では、毎年、梅雨期の大気や台風などにより、平年の1か月の雨量を超えるような雨が短時間で降ったり、台風により激しい雨をもたらすと、河川の急激な増水による河川の氾濫や土砂災害などの社会生活に大きな影響を及ぼす災害が発生しています。

▶ 雨の強さと降り方

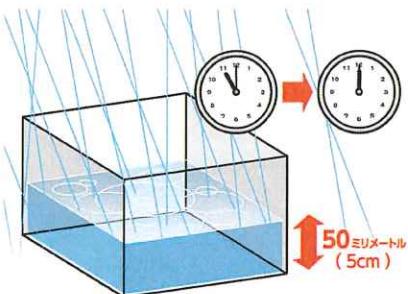
雨の強さと降り方(1時間雨量)

※ゲリラ豪雨等により20mm～30mmの雨でも市街地では冠水する場合があります。



1時間に50mmの雨とは

テレビの気象情報などを見ていると「1時間に〇〇ミリの大雨が…」と説明しているのを良く聞きますが、実際にイメージしにくいと思います。では1時間50ミリの雨とはどの程度の雨なのでしょうか。



「1時間に50ミリの雨」というのは雨水が別の場所に流れず、そのままたまる状態で、「1時間に雨水が50mmの高さまでたまる」規模の雨です。



傘を開いたときの面積が概ね1平方メートルで、1時間傘を差していると、傘には牛乳パック50本分もの雨があたることになります。



まわりの雨水があつまると…

内水氾濫と外水氾濫

降った雨を排水処理できず、建物や土地・道路が水に浸かってしまうことを内水氾濫といいます。外水氾濫と比べて、浸水規模は小さいですが、いたるところで発生しやすい特徴があります。

外水氾濫は、河川の堤防から水が溢れ又は破堤して、家屋や田畠が浸水することをいいます。外水氾濫が発生すると広い範囲が浸水して、大きな被害が発生する恐れがあるので特に注意が必要です。



大雨が降ると川の水位が上がり、排水されにくくなり、下水道などがあふれてしまいます。

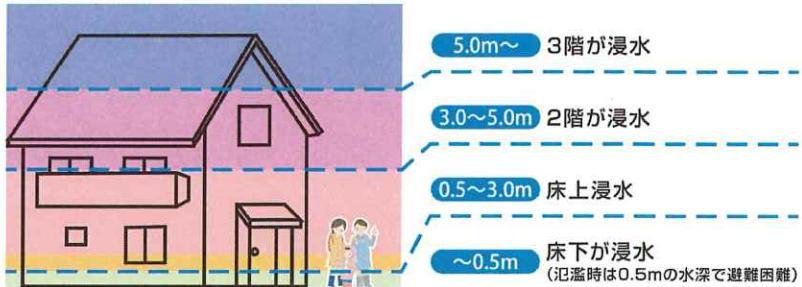


崩れた場所は一気に拡がり、勢いよく水が流れ出し、家などに襲い掛かります。

洪水ハザードマップについて

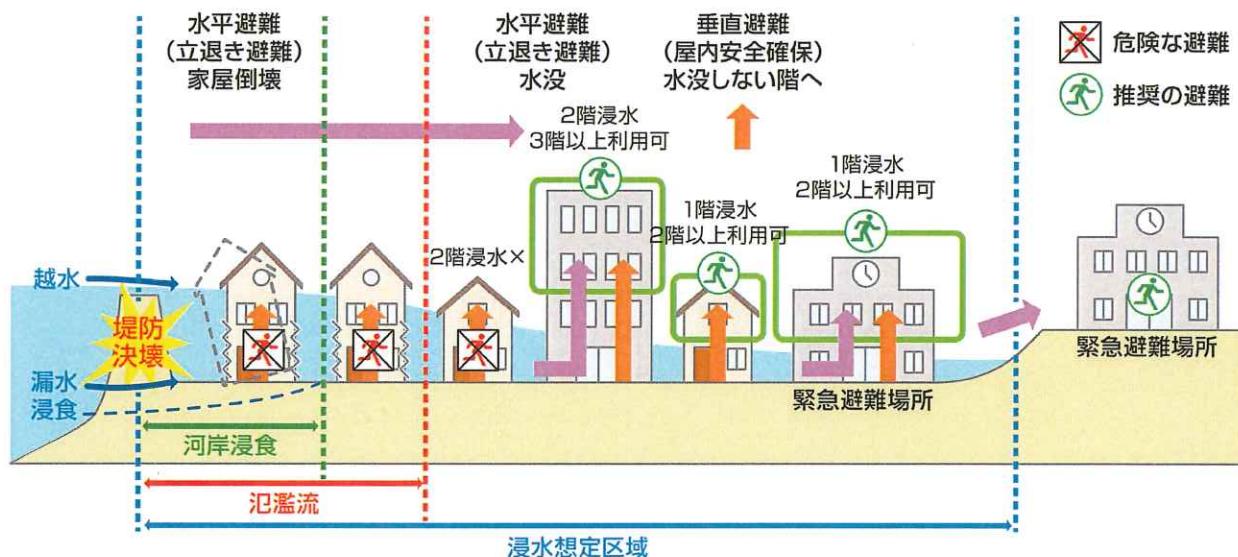
水深の目安

洪水や内水氾濫によって、市街地や家屋、田畠が水で覆われることを「浸水」とい、その深さ(浸水域の地面から水面までの高さ)を「浸水深」といいます。一般的の家屋では、浸水深が0.5m未満の場合は床下浸水、0.5m以上になると床上浸水する恐れがあります。



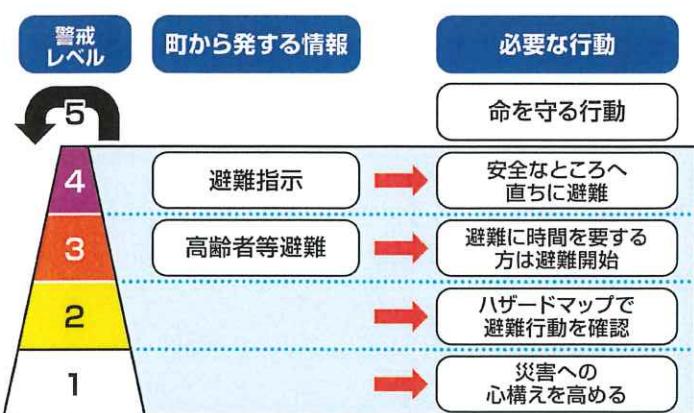
家屋倒壊等氾濫予想区域について

家屋倒壊等氾濫予想区域とは、堤防が決壊することで発生する激しい流れにより家屋などが流される恐れのあるエリアです。



危険水位について

町では次の指標等を総合的に判断して避難に関する情報を発信します。



	平木橋	吉田川橋	井戸川橋
河川名 河川水位等	新川	吉田川	鴨部川
5 泛濫発生			
4 泛濫危険水位	1.85m	2.20m	1.85m
3 避難判断水位	1.50m	1.95m	1.70m
2 泛濫注意水位	1.50m	1.80m	1.55m
1 水防団待機水位	0.80m	0.90m	1.20m

警戒レベルと避難行動(自分の命は自らが守る)

町より高齢者等避難(警戒レベル3)や避難指示(警戒レベル4)等が発令された際には、危険な場所から速やかに避難してください。また、気象庁より警戒レベル3、警戒レベル4に相当する防災気象情報が発表された際には、避難指示等が発令されていなくても危険度分布を用いて自ら避難の判断をしてください。



キクル
(危険度分布)

キクル

警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル	住民が取るべき行動	町からの避難情報	気象庁などの情報	相当する警戒レベル
5	命の危険 直ちに安全確保! すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	大雨特別警報	5相当
<p>《警戒レベル4までに必ず避難を!》</p>				
4	危険な場所から全員避難 ・過去の重大な災害発生時に匹敵する状況。この段階までに避難を完了しておく。 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	避難指示	土砂災害警戒情報	4相当
3	危険な場所から高齢者等は速やかに避難 高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	高齢者等避難	大雨警報 洪水警報	3相当
2	自らの避難行動を確認 ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。		大雨警報に切り替える可能性が高い注意報 大雨注意報 洪水注意報	2相当
1	災害への心構えを高める		早期注意情報 (警報級の可能性)	

※1 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、高齢者等避難(警戒レベル3)に相当します。

※2 「極めて危険」(濃い紫)が出現するまでに避難を完了しておくことが重要であり、「濃い紫」は大雨特別警報が発表された際の警戒レベル5緊急安全確保の発令対象区域の絞り込みに活用することが考えられます。



警戒レベル1・警戒レベル2

防災気象情報に注意

台風や集中豪雨の場合は、地震などとは違い毎年同じ時期に同じような現象を繰り返します。TV、データ放送、ラジオ、インターネットなどで最新の気象情報をこまめにチェックし、避難の必要がある場合は速やかに避難しましょう。



警戒レベル3

「高齢者等避難」が発令された地域で、危険な場所にいる高齢者等、避難に時間かかる方と、その支援者は避難を開始

▶ 高齢者等の避難に協力

お年寄りや小さなお子さま、身体の不自由な方などが、早めに避難できるよう、近所のみなさまは避難に協力しましょう。

特に、一人暮らしのお年寄りや病気の方々には、ふだんから気配りが必要です。

▶ その他の人には避難の準備!

警戒レベル4

「避難指示」が発令された危険な場所にいる人などは全員避難

避難所に移動することによりかえって命に危険を及ぼしかねない場合は、近隣のより安全な場所に避難してください。また、外出すら危険な場合には屋内で安全を確保してください。

▶ 複数で避難、隣近所に声をかけましょう！

一人で避難することは非常に危険です。複数で避難し、隣近所に声をかけていきましょう。



▶ 危険な場所は避けて避難しましょう！

ガード下や、がけの近く、堤防などを通るのは危険です。近道であっても避けましょう。橋を渡ることは避けて避難しましょう。



履物に注意しましょう！

運動靴が最適です。長靴は浸水が深いと中に水がたまるので動きにくくなります。

マンホールに注意しましょう！

大雨によりマンホールのふたが外れることがあります。杖や棒などで足元を確認しながら避難しましょう。

車での避難は控えましょう！

車は約30cmの浸水で走行困難になります。車での避難は避けましょう。

歩ける深さに注意しましょう！

浸水時に歩ける深さは、ひざの高さ程度までです。水かさが腰まであると疲労しやすく、流速がある場合は20cm位の水かさでも危険です。高い場所で救援を待ちましょう。

警戒レベル5

命を守る最善の行動をとる

※町からの緊急安全確保は、災害が確認された場合、または切迫している状況にある場合に発令されます。

既に災害が発生している状況であり、命を守る最善の行動をとりましょう。



町から発令される避難情報

避難とは「難」を「避」けること、つまり安全を確保することです。

安全な場所にいる人は、避難する必要はありません。

高齢者等避難 (警戒レベル3)

高齢者等避難が発令された際には、高齢者や障がい者等の避難に時間がかかる人やその支援者は危険な場所から避難を開始してください。

その他の人も避難の準備を整えるとともに、以後の防災気象情報、水位情報等に注意を払い、自発的に危険な場所から避難を開始してください。

避難指示 (警戒レベル4)

避難指示が発令された際には、山ぎわや河川のそばなど危険な場所からできるだけ離れ、開設された指定緊急避難場所・指定避難所や、安全な親戚や知人宅、集会場などの安全な場所へ速やかに避難する必要があります。

緊急安全確保 (警戒レベル5)

既に災害が発生している状況、または切迫している状況であり、高台へ逃げたり、垂直(階上)避難をするなど、命を守る最善の行動をとってください。

なお、緊急安全確保は、災害が発生していることを、町が把握した場合に可能な範囲で発令するものであり、必ず発令されるものではありません。

▶ ホームページ等による情報の入手

多数の情報収集手段を準備し、災害に備えましょう。

■ 香川県 防災ナビアプリ

スマートフォンの持つ位置情報を活用して、避難行動を支援する諸機能があります。



Android



iOS

香川県防災ナビアプリ

■ かがわ防災Webポータル

【情報内容】

香川県の雨量・水位・土砂災害・

防災情報など

<https://www.bousai-kagawa.jp/>



かがわ防災Web



■ 三木町防災行政メール

あらかじめ登録した人が携帯電話等で三木町からの防災情報をメールで受け取れます。



三木町防災行政メールシステム



■ 三木町テレフォンガイダンス

戸別受信機及び屋外スピーカーから放送された24時間以内の火災及び災害情報のうち直近の情報について電話で確認することができます。確認したい方は次の番号に電話してください。ただし、通話料については、利用者の負担となります。

050-5533-8196
087-891-7030

■ 気象庁(高松地方気象台)

【情報内容】

香川県の気象や災害・洪水予報に関する情報など

<https://www.jma-net.go.jp/ta/kamatsu/>



高松地方気象台



■ 国土交通省「川の防災情報」

【情報内容】

川の水位情報や河川カメラなど

<https://www.river.go.jp/portal/#88>

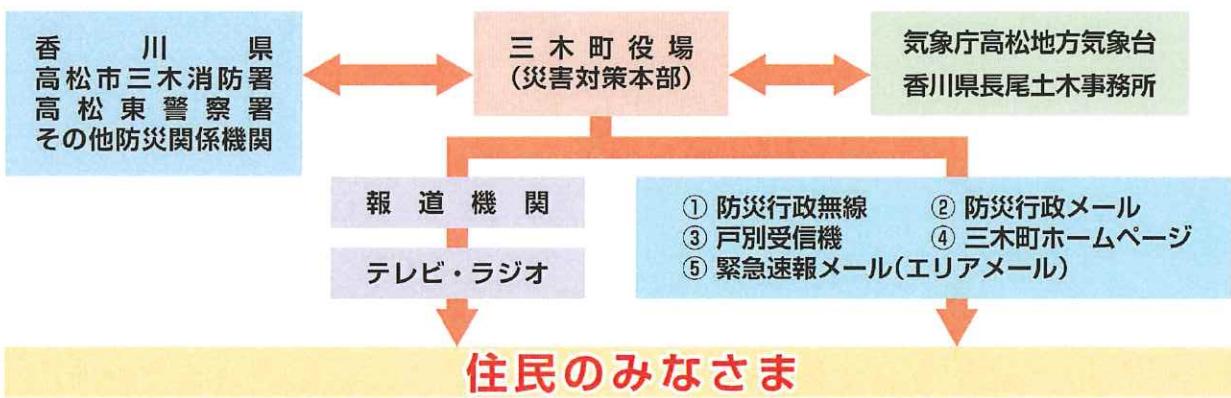


川の防災情報



▶ 伝達経路

避難指示等の避難情報は、様々な方法で住民の皆様に発信されています。



topic ~走行中に自動車が水没したらどうなる?~

令和元年の台風19号(東日本台風)では、自動車での避難中に車両が水没する等により、運転者や同乗者が亡くなる事故が相次ぎました。

自動車は、エンジンやモーターで駆動し、電気装置により制御されているため、水深が車両の床面を越えて車内へ浸水すると、様々な不具合が発生するおそれがあり、最悪の場合、エンジンやモーターが停止して移動できなくなります。また、水深がドアの下端にかかると、車外の水圧により内側からドアを開けることが困難となり、ドア高さの半分を超えると、内側からほぼ開けられなくなるおそれ※。



平時(日ごろの備え)

▶ 避難経路の確認

ハザードマップでお住まいの地域などの災害リスクを確認しましょう。避難先は町が開設する避難所だけでなく安全な親戚や知人宅、集会場等への避難も日ごろから相談しておきましょう。



▶ 家の周りを点検・整備

雨水の排水溝などは水がたまらないように清掃をこまめにしましょう。



▶ 防災訓練に参加しましょう

もし今、災害が発生したら…。いざという時、より冷静に行動できるように、防災訓練などに積極的に参加しましょう。



▶ 非常持ち出し品を準備しておきましょう

避難所の備品には限りがあります。両手の空くりュックサックに非常持ち出し品を準備して、日ごろから十分な備えをしておきましょう。重さの目安は、男性 15kg、女性 10kg です。

■ 非常持ち出し品リスト

食料品など	衣類など	貴重品	日用品・安全対策・その他	感染症対策用品
<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 飲料水<input type="checkbox"/> 缶切り不要缶詰（肉、野菜、果物など）<input type="checkbox"/> 割り箸、フォーク、紙皿<input type="checkbox"/> カセットコンロ、ガスボンベ	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 下着・上着<input type="checkbox"/> 雨具<input type="checkbox"/> タオル<input type="checkbox"/> 歯磨きセット<input type="checkbox"/> 生理用品	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 貯金通帳<input type="checkbox"/> 印鑑<input type="checkbox"/> 現金<input type="checkbox"/> 免許証<input type="checkbox"/> 保険証	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 懐中電灯<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ<input type="checkbox"/> 予備電池<input type="checkbox"/> 携帯電話<input type="checkbox"/> 充電器<input type="checkbox"/> ライター<input type="checkbox"/> ろうそく<input type="checkbox"/> トイレットペーパー<input type="checkbox"/> ヘルメット、防災ずきん<input type="checkbox"/> ロープ<input type="checkbox"/> 軍手<input type="checkbox"/> 常備薬<input type="checkbox"/> 食品用ラップ<input type="checkbox"/> ティッシュ<input type="checkbox"/> 筆記具、メモ帳<input type="checkbox"/> 簡易トイレや携帯トイレ<input type="checkbox"/> (1人当たり5回/日程度)	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> マスク<input type="checkbox"/> アルコール消毒液等

▶ 家庭での備蓄品

各家庭で最低3日間、できれば1週間過ごせるよう、飲料水(1人1日3リットル)、食料等を備蓄しておきましょう。保存期間の長い普段の食料を多めに買っておき、期限の近いものから消費、使った分を買い足す「ローリング・ストック方式」も効果的です。また、カセットコンロや下着、トイレットペーパー、携帯トイレ等も備蓄していると、いざというときに役に立ちます。



家庭備蓄の例 (1週間分 / 大人2人の場合)

必需品	主食 エネルギー炭水化物	主菜 たんぱく質	副菜・その他
<p>水 2L×6本×4箱 ※1人1日およそ3L程度 (飲料水+調理用水)</p> <p>カセットコンロ・ カセットボンベ×12本 ※1人1週間およそ6本程度</p>	<p>米 2kg×2袋 ※1袋消費したら1袋買い足す(1人1食75g程度)</p> <p>乾麺(うどん・そば・そうめん・パスタ) ・そうめん2袋(300g/袋) ・パスタ2袋(600g/袋)</p> <p>カップ麺類×6袋</p> <p>アルファ米×6袋</p> <p>その他(適宜) ・ロングライフ牛乳 ・シリアルなど</p>	<p>レトルト食品 ・牛丼の素、カレー等18個 ・バスタソース6個</p>	<p>日持ちする野菜類 ・たまねぎ、じゃがいも等</p> <p>調味料 ・お好みのもの</p> <p>梅干、のり、乾燥わかめ等</p> <p>野菜ジュース、果物缶詰等</p> <p>即席スープ等</p>



避難所等一覧

No.	施設名	住所	電話番号	洪水 (最大規模)	洪水 (計画規模)	障がい者用 トイレ	防災倉庫	AED
1	農業者トレーニングセンター	朝倉1441	087-898-8212	○	○		○	○
2	池戸商工センター	池戸2340-1	087-891-0876	○	○	○	○	○
3	しの子幼稚園・保育所	池戸1388-34	087-864-4405	○	○	○	○	○
4	保健センター	池戸1276-5	087-898-5658			○	○	○
5	井戸公民館	井戸2679-1	087-898-6404		○	○	○	○
6	井戸教育集会所	井戸2631-1	087-898-3851		○			○
7	老人福祉会館あけぼの荘	井上1966-5	087-898-7650	○	○	○	○	○
8	旧神山小中学校	奥山987	087-891-3301	○	○			
9	津柳地区コミュニティセンター	奥山1109-6	087-899-0013	○	○	○	○	
10	鹿庭コミュニティセンター	鹿庭乙255	087-899-1138	○	○	○		○
11	神山公民館	鹿庭1755-1	087-899-0330	○	○	○	○	○
12	三木町B&G海洋センター	上高岡2544-3	087-899-1155	○	○	○	○	○
13	すばーく三木屋内ゲートボール場	上高岡2545-14	087-899-1155	○	○	○		
14	共同福祉施設	上高岡2542-5	087-899-1122	○	○			
15	旧小蓑小中学校	小蓑1351-1	087-891-3301	○	○		○	○
16	三木町文化交流プラザ	鹿伏360	087-898-9222	○※1	○※1	○	○	○
17	平木文化センター	鹿伏256-1	087-898-6892					○
18	白山小学校	下高岡352-1	087-898-0257	○	○		○	○
19	白山教育集会所	下高岡2123-1	087-898-9116			○		○
20	白山文化センター	下高岡2150-1	087-898-4708			○	○	○
21	ウォーキングセンター	下高岡1459-2	087-891-1789		○	○	○	○
22	田中小学校	田中4620-2	087-898-0501	○	○	○	○	○
23	田中公民館	田中3841-1	087-898-0504	○	○	○	○	○
24	三木中学校	氷上31	087-898-1547			○	○	○
25	氷上小学校	氷上2845	087-898-0710	○	○		○	○
26	農村環境改善センター	氷上370-2	087-891-3318	○※1	○※1	○		○
27	地域交流センター	氷上2871	087-891-1321	○	○	○		○
28	三木町防災センター ^{※2}	氷上310	087-891-3317	○※1	○※1	○	○	○
29	平井小学校	平木710-1	087-898-0713		○		○	○
30	社会福祉法人朝日園	池戸931-6	087-898-2323	○	○	○		○

※1 2階以上に避難することを前提とした施設です。

○=利用可能

※2 三木町防災センターは、高齢者、障がい者等の要配慮者の滞在に適した施設です。

△ 指定福祉避難所の受入対象者は、事前に町が聞き取り調査等を実施し、受入調整を行った方に限ります。

topic ペットの防災対策

災害で想定されるペットの事態

- 負傷する。
- 迷子になる。
- 飼い主が飼育できなくなる、または飼い主がいなくなる。
- 同行避難による周囲とのトラブル
- 飼い主とペットが離ればなれになることによる心理的影響



日頃から心掛けること

- 預け先を見つけておく。
- ワクチン・予防接種を受ける。
- 名札・鑑札をつける。

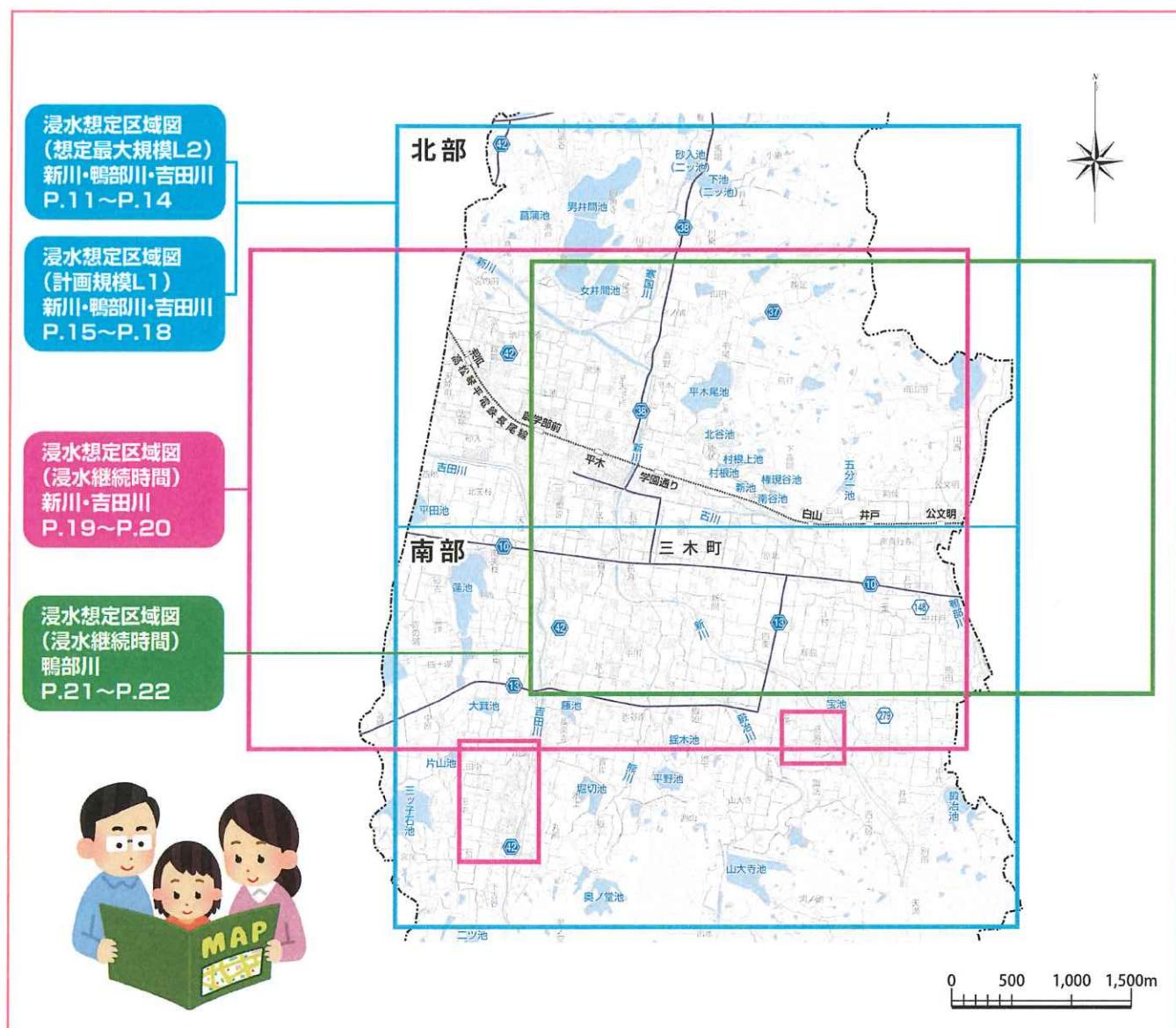


ペットの餌やトイレ等は配布物資にはありませんので、ご自身でご用意ください。

防災対策チェックシート

- 迷子にならないための首輪
- リード
- 水(ペットボトルに用意)
- フードの買い置き
- キャリーバッグ(またはクレート)
- トイレシーツ、臭い防止のピックパック、オスならマーキングガードなどの生理用品
- 靴、もしくはハンカチとガムテープなど足先を守るもの
- タオル
- 薬などの救急セット

マップ索引図

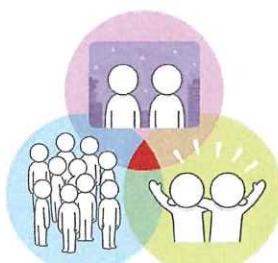


新型コロナウイルスの影響下における避難生活

災害発生後に、水害による浸水や地震による津波、家屋倒壊の危険性がない場合は、感染リスクの低い自宅や親戚宅など、「少人数・個別空間」での避難を優先させましょう。

どこに避難する場合であっても、感染症予防やまん延防止のために一人ひとりが対策を行いましょう。

3密(密閉・密集・密接)を
避けましょう



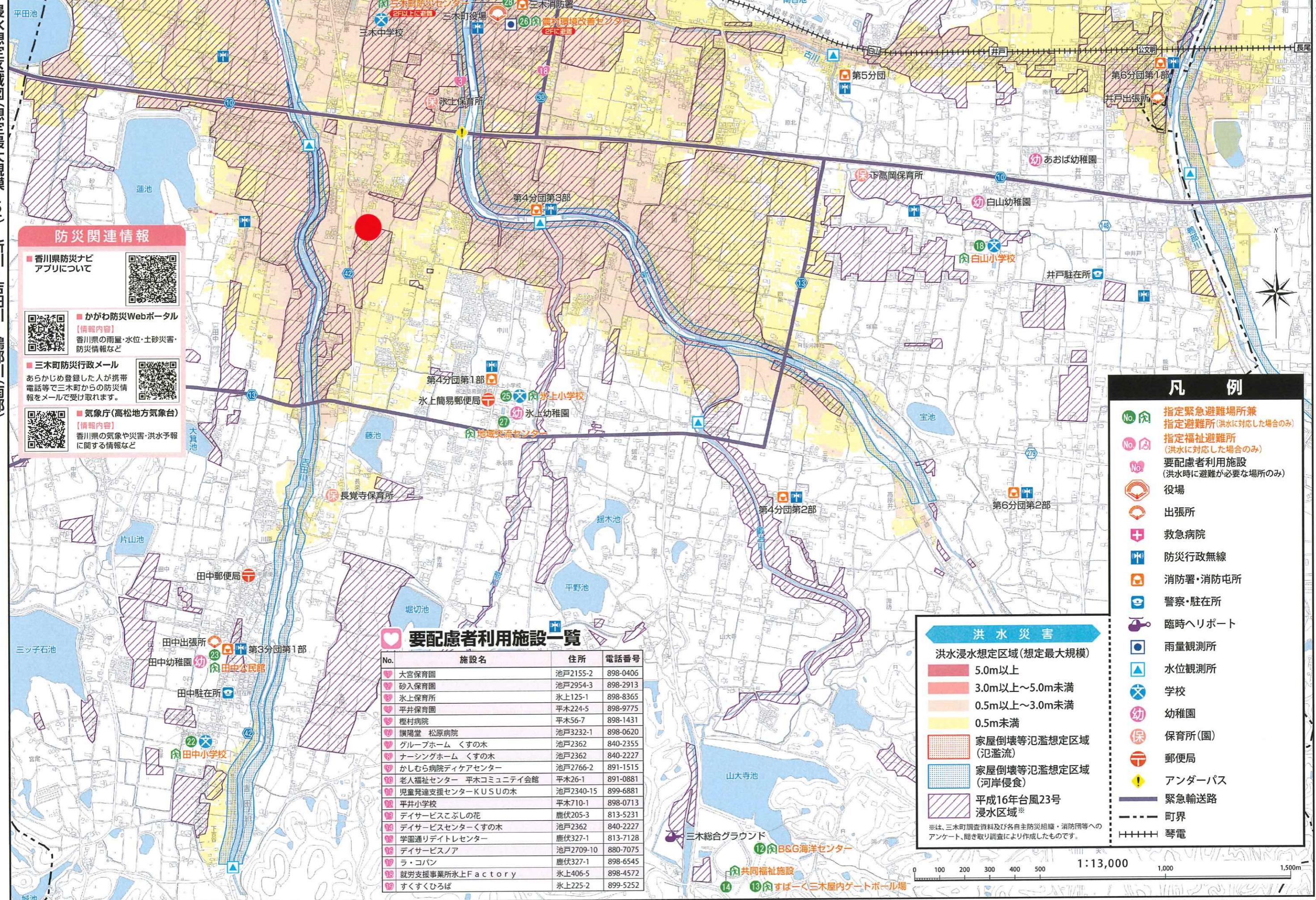
こまめに手洗い・
アルコール消毒を
しましょう



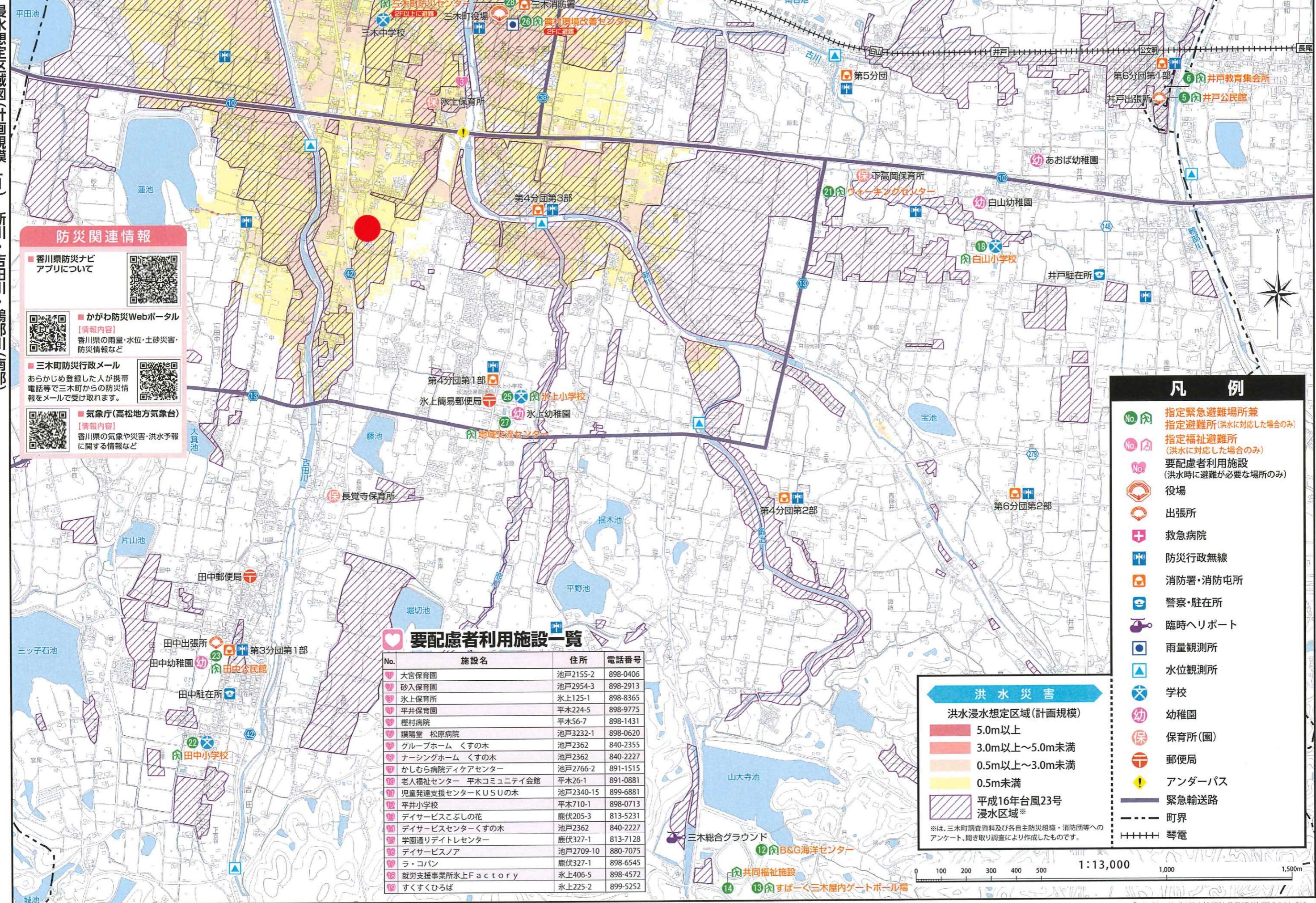
常にマスクを着用し、
咳エチケットを守りましょう。

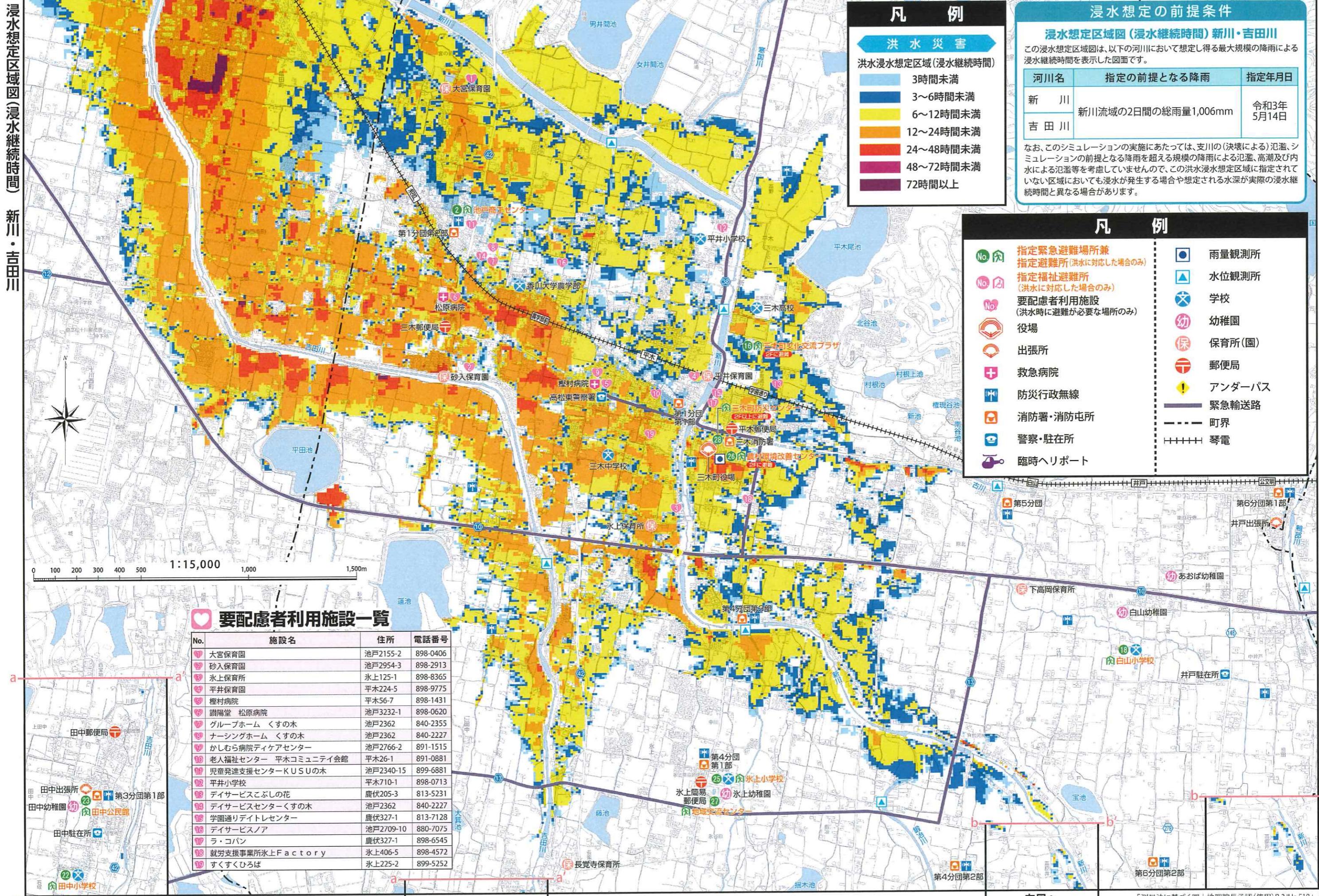


浸水想定区域図(想定最大規模L-2) 新川・吉田川・鴨部川(南部)

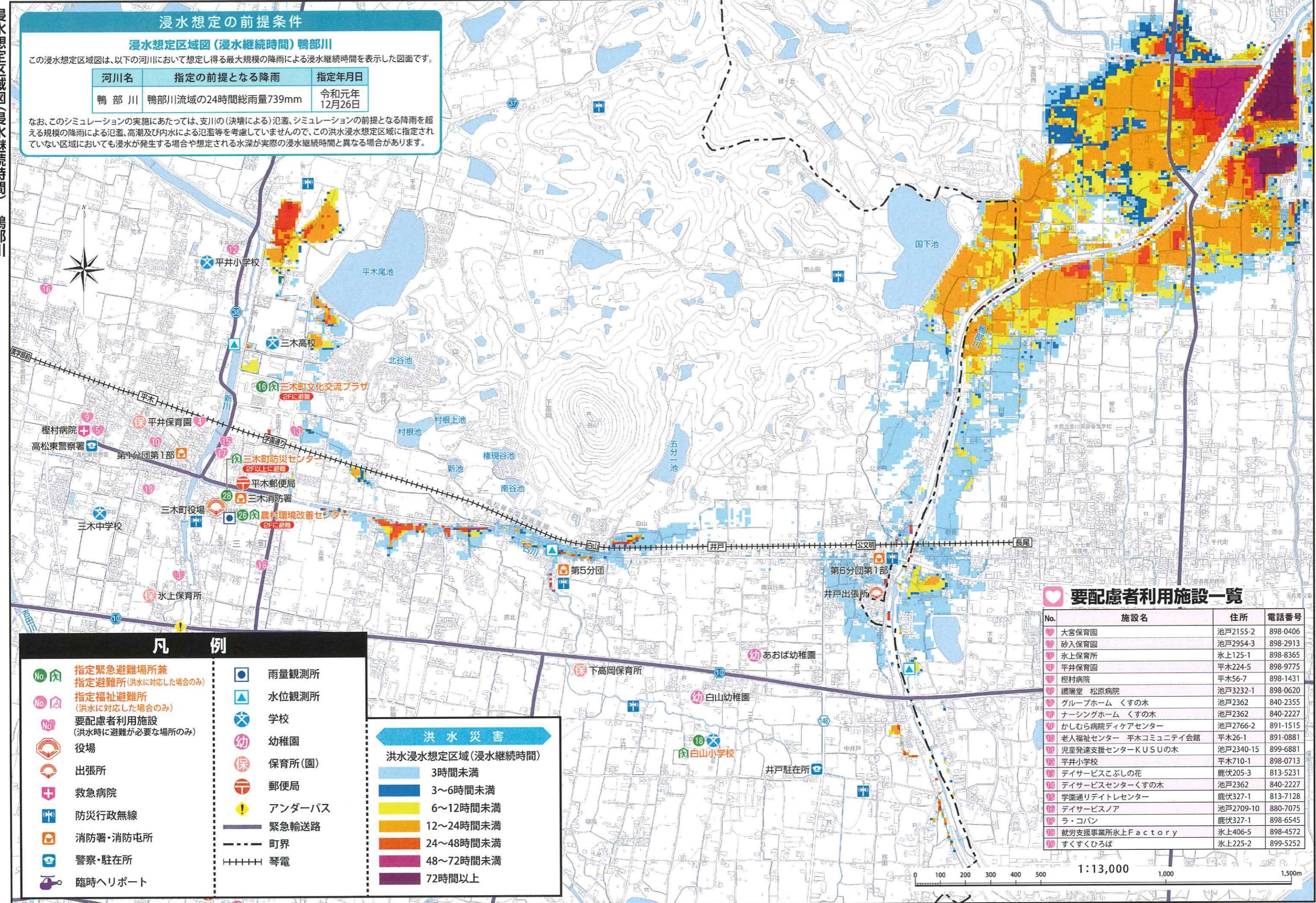


浸水想定区域図(計画規模L1) 新川・吉田川・鴨部川(南部)





浸水想定区域図(浸水継続時間) 鴨部川



「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R3JHs 518」

災害時のためにの連絡MEMO



集合場所 ご家族などで話し合って記入ください。

災害別	一時避難場所	避難先(第1候補)	避難先(第2候補)
地震			
大雨			



家族等の連絡先

名前	血液型	会社・学校	電話番号

大きな地震など災害時には、電話回線が混み合いつながりにくくなります。各電話会社が提供する「災害用伝言ダイヤルサービス」や「災害用伝言板サービス」などが安否確認にご利用いただけます。



伝言の登録方法

- 電話**
171にダイヤル
「1」をダイヤル
市外局番+電話番号※
伝言を録音

Web

- web171.jpにアクセス
電話番号を入力*
登録ボタン
名前/安否/伝言を登録



伝言の確認方法

- 電話**
171にダイヤル
「2」をダイヤル
市外局番+電話番号*
伝言を再生

Web

- web171.jpにアクセス
電話番号を入力*
確認ボタン
伝言内容を確認

※電話番号は被災地の方の市外局番からの電話番号、または携帯電話番号

伝言ダイヤル・伝言板

体験利用提供日 毎月1日・15日 / 1月1日～3日 / 1月15日～21日(防災とボランティア週間) / 8月30日～9月5日(防災週間)

救急病院

施設名	住所	電話番号
香川大学医学部附属病院	池戸1750-1	087-898-5111
松原病院	池戸3232-1	087-898-0620
樺村病院	平木56-7	087-898-1431

困った時の連絡先

施設名	電話番号
三木町役場	087-891-3300(代)
高松東警察署	110または087-898-0110
高松市三木消防署	119または087-898-4119
四国電力送配電(株)高松支社 フリーダイヤル	087-864-3730 0120-410-805
NTT西日本 局番無しの 携帯電話・PHSからは	113または0120-444-113
香川県長尾土木事務所	0879-52-2585

お問い合わせ

三木町 総務課 危機管理係 TEL: 087-891-3301

FAX: 087-898-1994

〒761-0692 香川県木田郡三木町大字氷上 310 番地 <https://www.town.miki.lg.jp/>

発行 三木町